

下半期実施事業の紹介

第44回企画展

「蘇る SHOKUⅡ ～色と飾りに込めた想い～」

平成 27 年 11 月 27 日(金)～平成 28 年 3 月 21 日(月・祝)

人は、環境の移り変わりに適応しながら生き抜くため、木や草、石、粘土など、身近にあるものを活用して、様々な道具を作り出し、それらの中には、意図的に彩色されたものや、実用性を越えた装飾が施されたものがあります。

今回の展示では、「蘇るSHOKU」の第2弾として、豊かな創造力や表現力を発揮し、想いを表現したこれらの道具を「色」と「飾り」という視点で紹介しました。

また、1月21日(土)には、熊本県立装飾古墳館 坂口圭太郎氏の写真をたくさん交えた講演に参加者も大変興味深く聞き入っていました。ギャラリートークでは、装飾古墳の魅力についての解説に参加者も多く質問をしていました。



職員による展示説明



講師によるギャラリートーク

縄文村の十五夜まつり・ミニコンサート

9月26日(土)に行われました。夕方は上野原縄文の森支援友の会(愛称 どんぐり倶楽部)主催による餅つき、団子作り、綱引き、相撲大会などの十五夜行事を楽しみました。夜は展示館ホール内の和紙ドームを背景に、チェロまろーずによるミニコンサートが行われました。チェロまろーずはみやまコンセル職員4人で構成され、四重唱をはじめトランペットやサクソ、ピアノの演奏で参加者を楽しませてくれました。初秋の縄文の森の魅力を思いっきり体感していただけたと思います。



はっけよい、のこった、のこった!



チェロまろーずの四重唱

紅葉と音楽を楽しむひととき

11月28日(土)に開催しました。9,500年前の植生を再現した園内では紅葉スタンプラリー&どんぐり拾いを行いました。また、展示館ではどんぐりロールケーキの体験活動や、ミニコンサートを行い、参加者の皆さんに楽しんでいただきました。

ミニコンサートでは、クラシックギターの濱田貴志さんとフルートの木村紀子さんに秋にふさわしい曲を演奏していただき、素敵な時間を過ごすことができました。



どんぐり拾いを楽しむ参加者



ミニコンサート

第12回 縄文の森秋まつり

10月17日(土)・18日(日)の2日間、秋晴れの中、盛大に行われました。

体験広場内のステージでは、17日に霧島市立霧島中学校吹奏楽部による演奏と薩摩剣士集人ショーが、18日に霧島市立国分中央高校ダンス部&なぎなた部による縄文踊り、まなぶー&あそぶー記念撮影会、浄光保育園による浄光太鼓、バルーンパフォーマー・ビビによるバルーンショーが行われ、まつりを盛り上げてくれました。また、縄文体験のブースでは、親子・友達同士で弓矢作りやアクセサリー作りなど楽しく体験していました。



霧島中学校吹奏楽部



まなぶー&あそぶー記念撮影会

お正月を楽しもう

新年に向けて、12月19日(土)に自然素材を使った「ミニ門松作り」を、12月23日(水・祝)には「凧作りと凧揚げ大会」を実施しました。ミニ門松作りでは、竹に縄を結ぶところで悪戦苦闘しましたが、全員立派な門松を作り上げ、お正月を迎えるよい準備ができました。

凧作りは、あいにくの雨で凧揚げ大会ができませんでしたが、親子で協力しながら楽しく完成させました。両日ともたくさんの笑顔に出会えた一日でした。



ミニ門松作り



凧作り

大人のための縄文体験

～グレードアップ!自分だけのオリジナルに挑戦～

大人の方を対象に、縄文体験をより楽しんでもらうため、通常の体験をさらにグレードアップした縄文体験「美海真珠ストラップ」作りを1月17日(日)に行いました。いつもより手の込んだ体験に苦戦することもありましたが、楽しい雰囲気の中で、素敵な作品が出来上がりました。



自分だけのオリジナル土器作り!



熱心に夜光貝を磨く参加者達

ジオパークと上野原縄文の森 PART2

9,500年前の定住化集落跡が発見された上野原遺跡。国内最古・最大級の集落跡として国史跡の指定を受けたほか、7,500年前の壺形土器や土偶、耳飾りなど767点の出土品が「日本列島における縄文文化の創生、発展を知るうえで重要な知見を提供するものであり、その学術的価値は高い。」として重要文化財に指定されました。

これらの年代は、いずれも桜島の火山灰層が決め手となっています。全国の1割、11の活火山がある鹿児島では、生死に関わるほどの大爆発が太古から繰り返されてきました。前回のPART1で紹介したシラスはもちろんのこと、桜島26,000年の歴史の中で最大といわれている12,800年前の大爆発、7,300年前の鬼界カルデラ(硫黄島沖の海底カルデラ)の大爆発の痕跡は、県内各地で数10cmの火山灰層となって残されています。広範囲にわたって数10cmも埋もれるような大爆発が起これば、人々は逃げ切れたとしても、再びその地で暮らすことは困難だったことでしょう。

常設展示室や遺跡保存館、地層観察館では、過去3万年にわたる鹿児島県の歴史をたどることができます。ぜひご覧ください。



9,500年前の桜島火山灰(a)が残る竪穴住居跡(上野原遺跡、遺跡保存館)



過去3万年にわたる火山灰層(桐木遺跡、常設展示室)

上野原縄文の森ボランティア募集

上野原縄文の森では、遺跡ガイドや各種イベントの補助など園の事業に協力していただけるボランティアを募集しています。ボランティア活動や研修内容等について、電話やメールでお気軽にお問い合わせください。

●活動内容(希望する項目)

遺跡ガイド…地層観察館、遺跡保存館及び復元集落のガイド
展示館ガイド…常設展及び展望所のガイド
体験活動補助…火おこし、弓矢作りなどの体験活動補助(体験学習館)
各種イベント準備及び補助…春・秋まつり、一日縄文人体験などの準備及び補助

●ボランティア活動説明会

ボランティアに関心のある方を対象に、毎年5月の開催を予定しています。説明会の詳細は、開催時期が近付きましたらホームページ等でお知らせします。

●ボランティア活動研修会

ボランティア登録者を対象に、毎年6月、2月の開催を予定しています。

どんぐり倶楽部通信



上野原縄文の森支援友の会(愛称 どんぐり倶楽部)では、土曜、日曜日を中心に「上野原遺跡」についてのガイドを復元集落で行っています。また、年間を通して様々なイベントを開催しています。さらに、春・秋まつりでは、くん製肉・くん製卵などの縄文料理や、どんぐりの粉を用いた名物「どんぐりうどん」を販売しています。

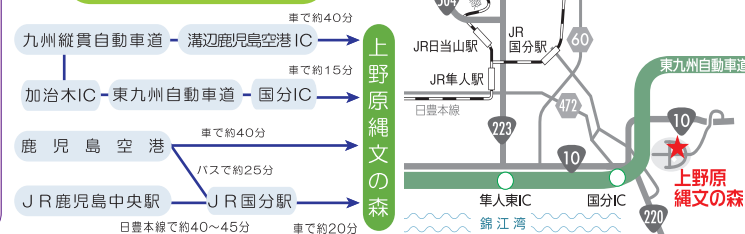


みんなで楽しく餅つき(十五夜まつり)

どんぐり倶楽部イベント(上半期)

4月 縄文の森ウォーキングを楽しもう(どんぐり倶楽部と上野原縄文の森との共催)
7月 本格派そうめん流し&工作(どんぐり倶楽部主催)
9月 縄文村の十五夜まつり・ミニコンサート(どんぐり倶楽部と上野原縄文の森との共催)

アクセス



公益財団法人 鹿児島県文化振興財団 上野原縄文の森

〒899-4318 霧島市国分上野原縄文の森1番1号 電話 (0995) 48-5701 FAX (0995) 48-5704
URL <http://www.jomon-no-mori.jp> E-mail : uenohara@jomon-no-mori.jp



上野原縄文の森 だより

2016.3
Vol. 30

Uenohara
Jomon no Mori



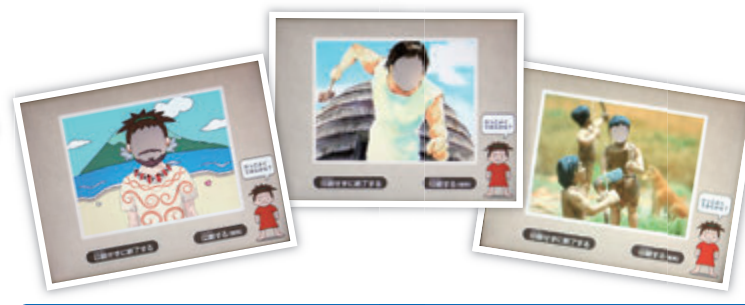
雪化粧した復元集落と展示館(平成28年1月24日(日))

バーチャル縄文人

自分の顔をカメラで撮影した後、合成してみた縄文時代の生活シーンやキャラクターを選んで、

縄文人になって楽しもう。
撮った写真は有料でプリントアウトできます。

来園の記念にいかがですか。



2ページ ～考古学の世界への誘い～企画展等
3ページ ～楽しみながら学ぼう～参加体験型のイベント
4ページ 平成28年4月～9月のイベント情報
5ページ 平成27年度下半期実施事業の紹介
6ページ 施設等紹介ほか

～考古学の世界への誘い～企画展等

第45回企画展

上野原遺跡発掘調査30周年記念 上野原の時代～縄文の美と技、そして謎～ 平成28年4月22日(金)～7月3日(日)

平成6(1994)年3月、完全な形をした縄文時代の壺形土器が2つ並んで出土しました。前例がない発見で、九州最古の土偶や国内最古最大級の定住集落跡など画期的な大発見が相次いだ上野原遺跡。昭和61(1986)年に上野原遺跡の発掘調査を開始して以来、30周年を迎えるにあたり、全国に先駆けて花開いた南の縄文文化の世界を、上野原遺跡の縄文時代早期前葉(9,500年前)、早期後葉(7,500年前)の発掘調査成果を中心に、近年の県内各地の発掘調査成果も交えて紹介します。

企画展講演会

日時 5月14日(土) 午後1時30分～午後3時
場所 展示館多目的ルーム
講師 國學院大學名誉教授 小林 達雄 氏
定員 80人程度
(要事前申込み)

資料代 100円

※講演会終了後、希望者を対象に企画展示室で講師によるギャラリートークを行います。(ただし、別途展示館利用料金が必要)



国指定史跡 上野原遺跡

第46回企画展

新発見! かごしまの遺跡2016 ～発掘速報展～ 平成28年7月15日(金)～11月13日(日)

県立埋蔵文化財センター、(公財)埋蔵文化財調査センター及び県内市町村教育委員会が、平成27年度に発掘調査や整理作業・報告書刊行を行った遺跡の中から、注目される成果を紹介します。

企画展講演会

日時 第1回 8月20日(土)
第2回 10月29日(土)
午後1時30分～午後3時
場所 展示館多目的ルーム
定員 各回80人程度(要事前申込み)
資料代 100円

※講演会終了後、希望者を対象に企画展示室で講師によるギャラリートークを行います。(ただし、別途展示館利用料金が必要)



昨年の展示の様子



昨年の講演会の様子

(第43回企画展 新発見! かごしまの遺跡2015)

考古学講座

なるほど、感動! 郷土かごしまの歴史

考古学講座(全5回)
5月21日(土) 第1回「名将・名藩主を世に出した島津の強さに迫る」
7月16日(土) 第2回「明治日本の産業革命遺産」
9月24日(土) 第3回「関白秀吉の薩摩侵攻の足跡」

年間を通して、考古学のスペシャリストを講師に迎え、多様なテーマについて深く学ぶことができる講座です。座学はもちろん、講座内容によってはフィールドワークも行います。

講座 平成27年5月
第1回 古(いにしえ)の美術品



多彩な講師による分かりやすい講義が人気

現地見学 平成27年11月
第4回 遺跡を見学しよう



小牧遺跡(鹿屋市申良町)を見学

～楽しみながら学ぼう～参加体験型のイベント

第13回 縄文の森春まつり

入場無料 (体験活動は、一部を除き有料)

縄文村に春が来た! 緑いっぱい縄文の森に家族みんなでおいでよ!

●開催日時
5月3日(火)～5日(木)
午前10時～午後3時
●場所
上野原縄文の森 体験広場

ステージスケジュール	3	10:30～ Dance studio ストリートダンスちあき 11:15～ 舞鶴中学校吹奏楽部 12:30～ Dance studio ストリートダンスちあき
	4	10:30～ きりしまサンシャインガールズ 11:15～ リトルチェリース 12:30～ きりしまサンシャインガールズ
	5	10:30～ バルーンパフォーマー・ピッピ 11:15～ 国分中央高校ダンス部 12:30～ バルーンパフォーマー・ピッピ

毎日開催
◎13:30～
・火おこし大会
◎14:30～
・土器の重さ当て
クイズ結果発表
・お楽しみ抽選会

ステージイベント

ステージでは、様々なパフォーマンスが繰り広げられます。恒例の火おこし大会もあるよ!



●国分中央高校ダンス部



●バルーンパフォーマー・ピッピ



●火おこし大会

縄文体験

古代の人々の生活を楽しみながら体感しよう!!
火おこし(無料)、弓矢作り(300円)、
アクセサリー作り(200円) ほか



●作った弓矢的を狙う!!



●土器作りに挑戦

縄文料理

上野原縄文の森支援会の会
(愛称 どんぐり倶楽部)の
みなさんが販売する「どんぐりうどん」は、
どんぐり粉をうどん生地に練り込んで、
モチモチとした食感が特徴です。ほかに
も連穴土坑で調理した「くん製肉」
や「くん製卵」も販売します。

●名物 どんぐりうどん

第13回 縄文の森秋まつり

10月には、
「第13回
縄文の森秋まつり」
の開催も予定しています。



一日縄文人体験(全6回)

上野原縄文の森で採集できる素材を活かして、縄文の森ならではの創作体験ができるイベントです。

◎上半期の内容

6月25日(土) 第1回「森の素材で草木染めしよう」
7月30日(土) 第2回「上野原の文様コレクションを作ろう」
8月 6日(土) 第3回「土笛で太古の音色を奏でよう」



第1回 縄文の彩(いろ)・顔料を作ろう(平成27年6月)
縄文人の作った色を再現したよ!



第3回 縄文の土器を作ろう(平成27年8月)
親子共同作業で完成させました!

縄文の森不思議探検(全3回)

縄文の森で、歴史や自然の謎を解き明かそう!

◎上半期の内容

8月20日(土)
第1回「縄文の森の小さな生き物たち」



第1回 上野原台地の植生を調べよう(平成27年7月)
9,500年前の森について学びました



第2回 森のバックヤードツアー(平成27年8月)
普段入れない場所を探検しました

夏休み縄文キャンプ村

竪穴住居に宿泊し、縄文の森の豊かな自然と縄文人体験を楽しみ、自然や歴史について考え体験するイベントです。

◎日程 7月23日(土)～24日(日)
～主な内容～
・縄文服作り・縄文料理作り・竪穴住居宿泊など



竪穴住居に宿泊です(平成26年7月)



カブトムシ合戦(平成26年7月)

～平成28年4月～9月のイベント情報～

	日	曜日	申込	行 事 名	料 金	備 考
4月	22～	金～		第45回企画展 (～7月3日(日)まで) 「上野原遺跡発掘調査30周年記念 上野原の時代～縄文の美と技、そして謎～」	大人310円 高・大学生210円 小・中学生150円	
	23	土	※	縄文の森ウォーキングを楽しもう	500円	
5月	3～5	火～木		第13回 縄文の森春まつり 午前10時～午後3時	入場無料	
	10～	火～		ミニ企画展 (～5月29日(日)まで) 「『国際博物館の日』記念事業 ～見る・聞く・触る ジオの日～地層が語る鹿児島島の歴史」	観覧無料	
	14	土	※	第45回企画展 企画展講演会 講師: 國學院大學名誉教授 小林 達雄 氏	100円	大人向け
	21	土	※	考古学講座 第1回 「名将・名藩主を世に出した島津の強さに迫る」 講師: 落語家 桂 竹丸 氏(公益社団法人落語芸術協会理事)	100円	大人向け
	21～	土～		河口コレクション 第1回展示 (9月23日(金)まで) 「出水貝塚(出水市)」 「市来貝塚(いちき串木野市)」	大人310円 高・大学生210円 小・中学生150円	
	29	日	※	かごしま県民大学連携講座 第1回 (場所: かごしま県民交流センター)	要参加料	大人向け
6月	25	土	※	一日縄文人体験 第1回「森の素材で草木染めをしよう」	要参加料	小学生以上
7月	15～	金～		第46回企画展 (～11月13日(日)まで) 「新発見! かごしまの遺跡2016 ～発掘速報展～」	大人310円 高・大学生210円 小・中学生150円	
	16	土	※	考古学講座 第2回「明治日本の産業革命遺産」	100円	大人向け
	23・24	土・日	※	夏休み縄文キャンプ村	要参加料	小学生以上 (家族単位)
	30	土	※	一日縄文人体験 第2回 「上野原の文様コレクションを作ろう」	要参加料	小学生以上
8月	2	火		第37回霧島国際音楽祭2016 縄文の森ミュージアムコンサート	無料	
	6	土	※	一日縄文人体験 第3回「土笛で太古の音色を奏でよう」	要参加料	小学生以上
	20	土	※	縄文の森不思議探検 第1回 「縄文の森の小さな生き物たち」	無料	小学生以上
	20	土	※	第46回企画展 企画展講演会 第1回	100円	大人向け
9月	3・4	土・日		みて・きいて・あそぼう! 鹿児島県文化振興財団体験フェア2016(場所: 宝山ホール)	入場無料	
	17	土	※	縄文村の十五夜まつり・ミニコンサート	一部有料	
	24	土	※	考古学講座 第3回「関白秀吉の薩摩侵攻の足跡」 講師: 新東 晃一 氏(南九州城郭談話会副会長)	100円	大人向け
	24～	土～		河口コレクション 第2回展示 (1月20日(金)まで) 「千束遺跡(南大隅町)」 「入来遺跡(日置市)」	大人310円 高・大学生210円 小・中学生150円	

◎期間や内容が変更になることがあります。詳細については、ホームページまたは上野原縄文の森までお問い合わせください。
◎「※」がついているイベントは事前申込が必要です。上野原縄文の森にお電話かメールでお申し込みください。

「お出かけ体験隊」で郷土教育を支援します!!

お出かけ体験隊は、直接当園への来園が難しい学校等の郷土教育を支援するために実施している事業です。具体的には、火おこし体験、勾玉などのアクセサリー作り、縄文時代の人々の暮らしについての講話などを行っています。ただ今、申込み受付中ですので、お気軽にお問い合わせください。



小学校での火おこし体験の様子